

の力の推進、有機農業の振興、阿蘇地域の高度対策、高校、農大、地域の学校による就農促進など、地域に根ざした産業振興に力を注いでいます。

また、インバウンド観光の地域振興策としては、伝統的灌漑りのユネスコ無文化遺産登録を受け、泉産酒の展開など、熊本の魅力発信にも取り組んでいます。

◎環境・未来世代への責任
二〇五〇年のCO2排出削減目標に向け、「ゼロカーボン社会」の推進に向け、省エネカーボンの推進、再生可能エネルギーの導入、海の再生や地下水保全など、次世代に誇れる環境づくりを加速しています。

◎移住・定住・交通の利便性向上
移住・定住の促進や、高速交通ネットワーク整備、自家用車から公共交通ネットワークへ、転換促進、渋滞対策など、住みや暮らしをより快適に、より地域社会の構築を目指すとしています。

県民の皆さまのご理解と協力のもと、熊本の未来に共に切り拓き、誰ひとり取り残さない社会の実現、そして「くまもと新時代共創」に向けて、県民はこれからは全力で取り組んでまいります。引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

くりの辻連 有機農業の振興 阿蘇地域
の高温対策 高校・農大 地域の連携に
よる就業促進など、地域に根ざした産業
振興に力を注いでいます。

また、インバウンド観光の地域格差是正
や、伝統的酒造りのユネスコ無形文化
遺産登録を受けた県産酒の展開など、熊
本の魅力発信にも取り組んでいます。

二〇五〇年のCO2排出実質ゼロに向け、「ゼロカーボン社会」の推進、再生可能エネルギーの導入、海の再生や地下水保全など、次世代に誇れる環境づくりを加速しています。

■**移住・定住・交通の利便性向上**
移住・定住の促進や、高速交通ネットワーク整備、自家用車から公共交通交通への転換促進、渋滞対策など、住みやすい移動しやすい地域社会の構築を目指しています。

県民の皆さまのご理解とご協力のもと

と、熊本の未来を共に切り拓き、誰ひ

とり取り残さない社会の実現。そして、

くまもと新時代共創』に向けて、県

請会はこの方にも全力で取り組んでま

います。引き続き皆様のご理解とご

協力をお願い申し上げます。

発行 溝口幸治事務所
記載責任者 富山孝治



X (@twitter)

ピックアップ③

国予算54億8百万円のうち県負担分:14億33百万円

「命と清流を守る」 流水型ダムの整備促進

- 川辺川の新たな流水型ダムは、令和9年度(2027年度)の本体工事着工、令和17年度(2035年度)の完成を目標に各種手続きが進められています。

- 令和7年度は、国によるダムの設計や関連道路の整備、環境対策が予定されています。



←詳しい内容は
仮想空間技術を用いた
流水型ダムの
イメージ動画
(国土交通省作成)

人吉市の安全・安心の確保につながる取組みが進んでいます！ 御溝川二次放水路の完成

- 御溝川からの浸水被害を軽減するための新しい放水路が完成し、3月8日に完成式が行われました。
- 御溝川は大雨が降ると、周囲からの流れ込みで水量が増加し、下流では市道の冠水などの被害がたびたび発生していました。現在、上流に一次放水路がありますが、県では新たに、御溝川と山江川との合流点に、水を分流させる施設や、水門を開閉し万江川に放流する二次放水路(全長1,300m)を整備しました。
- 洪水の恐れがある場合に、二次放水路を用いて別の支流に水を流すことで、最大約1.7メートルの水位低減効果があるとされています。
- 引き続き、人吉市の更なる安全・安心の確保につながるよう、様々な取組みを進めていきます。



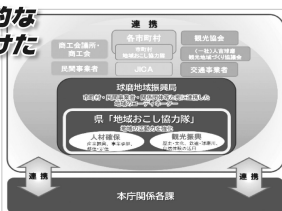
木村県政初の当初予算 「くまもと新時代共創に向けた 令和7年度予算」が成立しました！

ピックアップ①

人吉・球磨地域における未来創造人材づくり:24百万円

人吉・球磨地域の広域的な 課題解決・人づくりに向けた 取組み

- 令和7年度から、人吉・球磨地域に、県による地域おこし協力隊が配置されます。
- 地域おこし協力隊員は、県球磨地域振興局に所属し、人材確保、産業・観光振興などの広域的な課題解決に取り組みながら、関係機関と連携し地域の核となる人材育成につながる仕組みづくりを行います。



ピックアップ②

青井被災市街地復興の土地区画整理:9億63百万円

人吉市復興まちづくりの推進



- 人吉市青井地区の土地区画整理事業は、関係権利者全員に仮換地案の合意をいただき、昨年11月までに全ての仮換地指定が完了しました。
- 今後、令和10年度(2028年度)の完了に向けて、建物移転補償や道路・宅地の造成工事が進められます。

青井地区の整備イメージ